

情報

埼玉県生協連情報誌
2014. 7月号 Vol.517



埼玉県生協連第43回通常総会を開催（6月19日）

埼玉県生活協同組合連合会



CONTENTS

<計 報>.....	3
<埼玉県生活協同組合連合会第43回通常総会報告>.....	4
<会員生協・総(代)会報告>	6
生活協同組合コープみらい第2回通常総代会	
生活協同組合パルシステム埼玉第21回通常総代会	
生活クラブ生活協同組合第40回通常総代会	
埼玉勤労者生活協同組合第60回通常総代会	
医療生協さいたま生活協同組合第33回通常総代会	
さいたま住宅生活協同組合第23回通常総代会	
子どものその保育生活協同組合第7回通常総代会	
生活協同組合・さいたま高齢協第9回通常総代会	
生活協同組合連合会コープネット事業連合第23回通常総会	
埼玉大学生生活協同組合第76回通常総代会	
大東文化学園大学生生活協同組合第27回通常総代会	
跡見学園女子大学生生活協同組合第35回通常総代会	
淑徳大学みずほ台生活協同組合第17回通常総代会	
十文字学園生活協同組合第18回通常総代会	
東都生活協同組合第40回通常総代会	
<6～7月の新聞記事から>.....	14
<日誌と予定>.....	19



【訃 報】

谷川 宏氏(埼玉県生協連元会長理事)が逝去されました

谷川 宏氏(埼玉県生協連元会長理事)は、かねてから病院・自宅での加療中のところ、5月28日(水)にご自宅にて逝去されました。享年78歳でした。

谷川 宏氏は、1958年に日本生活協同組合連合会に勤務し、九州・中央支所長、組織部長、総合企画室長、常務理事を歴任されました。1991年に埼玉県生活協同組合連合会の専務理事、1997年に副会長理事、1999年に会長理事に就任し、全国や県内の生協運動発展のために貢献されました。

6月3日(火)通夜、4日(水)に告別式が執り行われ、各界から約260人の方々が参列されました。通夜では、思いでのスライドの上映、齋藤嘉璋氏、石川祐司氏、伊藤寛志氏からのお別れの詞、2人の方から偲ぶ歌が捧げられました。告別式では、思いでのスライドの上映、福田繁氏、大友弘巳氏、右谷亮次氏より弔辞が捧げられました。また多くの方々から弔電が寄せられ、上田清司埼玉県知事、高畑博ふじみ野市長、浅田克己日本生協連会長等からの弔電が奉読されました。

生前の御指導にあらためて感謝申し上げ、謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

【主な関係団体役職】

さいたまコープ・有識者理事
埼玉県労働者共済生活協同組合・理事
さいたま住宅生活協同組合・相談役
全国生協労協設立にかかわり、事務局長
全国消費者団体連絡会事務局長・代表幹事
埼玉県消費者団体連絡会事務局長・代表幹事
ユニセフ埼玉県支部常務理事

【主な受賞】

平成10年(1998)	消費生活協同組合法制定50周年記念 厚生大臣表彰
平成16年(2004)	消費者保護功労者表彰(国務大臣表彰)

埼玉県生活協同組合連合会 第43回通常総会

6月19日、さいたま市浦和区の埼玉会館で埼玉県生協連第43回通常総会を開催しました。総会には、総会代議員41名（内書面出席9名）が出席し、2013年度事業報告、決算、2014年度事業計画、予算など5件の議案が賛成多数で可決されました。



冒頭、滝澤玲子常務理事の司会で開会し、吉田駒子代議員(コープみらい)と青柳則子代議員(パルシステム埼玉)を議長に選出、続いて総会役員を選出しました。

来賓として埼玉県県民生活部消費生活課 課長竹中健司様、JA埼玉県中央会 常務理事 矢作俊信様、埼玉県地域婦人会連合会 会長 柿沼トミ子様よりご挨拶をいただきました。

議事に入り、岩岡宏保会長理事より、2013年度まとめ、2014年度計画、予算など、第1号議案から第5号議案まで一括提案され、久慈美知子監事より監査報告が行われました。

議案提案後の議案討議では、4名の代議員から発言がありました。コープみらいの齋藤尚子代議員から「豊かな地域社会の実現をめざして」、パルシステム埼玉の小山三恵子代議員から「パルシステム埼玉で進める福祉の取り組みについて」、医療生協さいたまの磯崎悦子代議員から「行政とのつながりを意識した地区制の変更」、埼玉県労働者共済生協の宇野澤 慎一代議員から「埼玉労済創立50周年を迎えるにあたって」のテーマでそれぞれ発言されました。

代議員の発言を受け、岩岡会長理事より議案討議のまとめを行い、第1号から第5号議案の採決に移り、いずれの議案も、賛成多数で承認されました。

議題

- 第1号議案 2013年度事業報告、決算報告、剰余金処分案決定の件
監査報告
- 第2号議案 2014年度事業計画、予算決定の件
- 第3号議案 2014年度役員報酬額決定の件
- 第4号議案 役員補充の選任の件
- 第5号議案 議案決議効力発生の件

尚、今総会では、役員退任に伴う補充選出をおこない、新しく以下の二名が理事に選任されました
理事 大木島 誠 (埼玉大学生協同組合専務理事)
理事 小山 道明紀 (跡見学園女子大学生協同組合専務理事)

通常総会報告

■第43回通常総会の模様



埼玉県県民生活部 竹中 様



JA埼玉県中央会 矢作 様



埼玉県地域婦人会連合会 柿沼 様



岩岡会長理事の議案提案



コープみらい 齋藤代議員



パルシステム埼玉 小山代議員



医療生協さいたま 磯崎代議員



埼玉県労働者共済生協 宇野翠代議員



議案採決

生活協同組合コープみらい 第2回通常総代会

6月6日（金）、京王プラザホテル（東京都新宿区）において、総代1,288人中、書面議決を含めて1,240人が出席し、コープみらい第2回通常総代会が開催されました。来賓として、厚生労働省関東信越厚生局石井信芳局長よりごあいさついただきました。

総代会の冒頭、田井修司理事長から「今回の総代会に寄せられた総代の皆さんのメッセージには、組合員参加の大切さと『ビジョン2025』が10年先の遠い話ではなく、未来につながる今、ここでの協同の大切さが思い描かれているものと受け止めています」とあいさつしました。

土屋敏夫専務理事による議案の提案を経て、事前に349人の総代より寄せられた『私からコープみらいへのメッセージ』から11人の総代に発言いただきました。総代の発言の受け止めとまとめを報告した後、2013年度事業のまとめや2014年度の事業計画、ビジョン2025設定の件など4議案全てが承認可決されました。

承認されたビジョン2025「食卓を笑顔に、地域を豊かに。誰からも頼られる生協へ。」の実現に向け、事業と活動を進めていきます。



田井修司理事長あいさつ



全議案、承認いただきました

生活協同組合パルシステム埼玉 第21回通常総代会

6月11日（水）、大宮パレスホテルにて、第21回通常総代会を開催し、総代定数400名に対して、331名（実出席175名、書面出席156名、委任出席0名）が出席しました。

議長団選出後、田原けい子理事長が「昨年度は、産地交流を増やし、たくさんの方が産地を訪れてくださいました。また、2月の雪害被害カンパでは、被害を受けた産地に組合員から多くの心配の声と支援が寄せられました。組合員が生産者とともに歩み、産地交流を生かした産直政策こそパルシステム埼玉の強みです。これからもパルシステム埼玉の組合員でよかったと言ってもらえるような生協となるよう発展させてまいります」と開会挨拶を行いました。

その後、議事に移り、第1号議案「2013年度事業活動報告・決算および剰余金処分案承認の件」、第2号議案「2013年度事業活動方針・予算決定の件」、第3号議案「役員報酬限度額決定の件」など、5つの議案が審議され、採決の結果、全議案が賛成多数で可決・承認されました。



生活クラブ生活協同組合 第40回通常総代会

6月17日(火)、埼玉県県民健康センター(大ホール)において総代定数250名中、総代228名(実出席191名、代理出席13名、書面出席24名)が出席して開催されました。

総代会は、「2013年度活動報告の承認の件」「2013年度事業報告・決算報告及び剰余金処分の承認の件」「2014年度活動方針及び事業計画と予算決定の件」など7つの議案について審議がおこなわれ、質疑応答の結果、賛成多数により可決されました。

総会終了後に40周年記念式典が控えていたこともあり、引き締まった総会となりました。特徴的な事として共同購入事業、共済事業、福祉事業に次ぐ新たな事業として電力事業への参入が可決されたこと、社会的な問題である集団的自衛権を背景に生活協同組合として平和活動を議案の方針として明記する事が承認されたことが挙げられます。



埼玉県勤労者生活協同組合 第60回通常総代会

6月18日(水)、川口駅前市民ホール「フレンジア」において、総代定数104人中104人(実出席51、委任11、書面42)が出席し開催されました。議事は、資格審査報告後、議長選出、議事録署名人選出及び書記指名、総代会運営委員選出に続き、理事長から『当生協は、経営の合理化をすすめ既存の住宅、共済、供給等をメインにインターネットなどによる広報活動を通じて組織力の強化に努めています。また、事業の推進体制を確立する中で「地球に」「社会に」「人に」限りなくやさしい組織の再構築に努めると共に、中長期的な展望とその視野に立って、新たな事業の創出をめざしています。組織的にも各関連諸団体と連携し、「食の安全」「環境と福祉」「平和」「災害対策」等、諸活動に役職員一丸となって取り組んでいます。』との挨拶がありました。議案審議開始にあたり資格審査報告の後、第1号議案から第6号議案を担当役員が提案、全ての議案が賛成多数で承認され、可決されました。

議案審議終了後に特別報告として、新任役員と退任役員の挨拶がありました。



医療生協さいたま生活協同組合 第33回通常総代会

6月28日(土)、パストラルかぞ(加須市)にて、総代定数527人中、519人の出席(実出席427人、委任47人、書面45人)で開催されました。2013年度の活動のまとめや事業のふりかえり、2014年度の方針、事業計画など、全6議案が提案されました。

討論では、介護保険制度改悪に対する取り組み、行政と協同した健康づくり、事業所のヘルスプロモーション活動、ネットワーク地区制での前進と課題、医師の確保と育成、所沢診療所隣地での介護複合型施設の検討状況などについて、全体で21人の総代から発言がありました。

理事会のまとめの後、「私たちは、戦争ができる国づくりに反対します。そして、平和で安心して暮らせるまちをめざして、地域まるごと健康づくり(ヘルスプロモーション)をすすめます」をメインテーマとした、基本方針を含む全6議案が賛成多数で採択されました。また特別アピール「輝け憲法といのち! ストップ『戦争ができる国づくり』 転換させよう、核兵器も原発もない社会へ」を確認しました。新役員として一人が選任されました。組合員数は234,177人(前年比96.7%)、出資金は61億5,723万円(前年比98.9%)、事業高は195億円(前年比102.5%)でした。



さいたま住宅生活協同組合 第23回通常総代会

6月28日(土)、さいたま共済会館(さいたま市)で総代定数120人中、95人(本人出席38人、書面議決書57人)が出席して開催されました。

2013年度事業結果の教訓として、経営対策、事業推進、組織強化推進など5つのプロジェクトを設置し事業を進めたことにより経費の削減ができ、供給事業高は計画を上回り過去最高の経常利益を実現しました。このことは、組合員、協力業者、役職員の力を結集し「心ひとつに」事業運営にあたったことが最大の教訓です。

議案審議の中で、「何度も生協に仕事を頼んでいるが、良心的で親切最後には業者さんとも仲良くなった」「ここはこういうふうにしてほしいとお願いするとそのとおりになるんです。嬉しくなります」設計者から「住まいの学習講座を開催し組合員の要望や生協が提案する住まいづくりを提案していきたい」また、「組合員、協力業者、生協三者バランスを取りながら社会貢献をすすめてほしい」「営業力を高めてほしい」など、多くの総代から意見要望が出され、活発な討議が行われ、2013年度の活動報告、決算報告、2014年度の活動方針、予算案などの議案すべて原案どおり可決されました。



子どものその保育生活協同組合 第7回通常総代会

6月22日(日)、ふじみ野市中福岡の子どものその保育園ホールで、総代100人中85名(実出席80、委任出席5)が出席し開催しました。

定刻、石山勝照理事が開会を宣言し、議長に総代から齋木 修氏、石井啓介氏を満場一致で選出し、書記任命、議事録著名人の指名の後、議案審議がおこなわれました。

第1号議案「事業報告と決算の承認をもとめることについて」では、保育士及び栄養士より保育事業の説明をした後、能登眞作理事長が父母の活動、決算報告を行い、庵原一水監事が監査報告し、満場異議なく承認されました。途中、来賓のふじみ野市 高畑博市長より、祝辞をいただきました。

続いて第2号議案「2014年度事業計画、収支予算案の承認を求めることについて」審議されました。保育事業、父母の活動・予算案について石原雅子園長と能登眞作理事長より議案についてそれぞれ説明され、原案のとおり満場異議なく承認されました。

今総代会では、来年4月から始まる子ども子育て支援法による認定こども園制度について、ふじみ野市の第1号になるよう、子どものそのへの支援の意を市長が表され、園舎や土地の貸主となる保育生協の存続の必要性を確認しました。



生活協同組合・さいたま高齢協 第9回通常総代会

6月22日(日)、南浦和のコーププラザ浦和で第9回通常総代会を開催しました。

当日は、総代定数103人に対し93人(実出席33、書面出席59、委任出席1)が出席し、2013年度活動のまとめや役員改選等、全9議案を圧倒的多数にて採決しました。

地域組合員の活動報告として、震災復興ツアー参加者の報告や、高齢協連合会総会・小規模多機能施設の見学者の報告がありました。

また、吉川市と桶川市の2つの地域の「たすけ合い」の活動に関する報告がなされ、地域組合員・総代員の生の声を聴く貴重な場となりました。

今回の総代会では、介護保険の「改悪」を許さない行動に立ち上がるべく、“社会保障の充実・強化こそ国民の願い”、“介護保険「改正」案を廃案に！”と題した特別決議案が、満場一致で採択されました。

記念講演では、淑徳大学コミュニティ政策学部教授の鏡諭氏より、「ドイツ介護保険の最新事情」と題してお話いただきました。



生活協同組合連合会コープネット事業連合 第23回通常総会

6月14日、埼玉会館で、代議員定数62人中62人(本人出席54人、委任出席1人、書面出席7人)全員が出席して開催しました。

赤松光理事長のあいさつに続き、土屋敏夫専務理事が第1号議案「2013年度事業報告承認の件」、第2号議案「2014年度事業計画・予算設定の件」、第3号議案「ビジョン2025設定の件」など、監査報告を除く第1号議案から第6号議案を提案し、監査報告を刈谷雅夫常勤監事が行ないました。

これらの提案を受けて、会員6生協8人の方から、「生協として、地域の高齢者福祉にどう関わるか」「セタライトダウンについて」「店舗事業への期待」「商品コミュニケーション」などの発言がありました。発言を受け、土屋専務による討議のまとめを行なった後、採決を行い、6つの議案全てが承認可決されました。総会終了後に、第1回理事会・第1回監事会が開催され、第1回理事会報告が赤松光理事より行われました。

コープネットグループでは、ビジョン2025を策定しました。「食卓を笑顔に、地域を豊かに、誰からも頼られる生協へ。」をビジョンフレーズとし、事業革新と同時に社会課題の解決をめざします。



埼玉大学生生活協同組合 第76回通常総代会

5月26日に埼玉大学内の生協第2食堂で第76回通常総代会を開催しました。

大学の講義修了後、18時に開会が宣言され、総代実出席17名、書面出席90ですべての議案を議決しました。また井上理事長(理学部教授)と大木島誠専務理事が再選されました。

総代会を終了した後、議案書にある年間の活動報告を各展示スペースで紹介をしました。

平和の取り組み、新入生歓迎の取り組み等、4つの展示スペースで実際に活動に関わった生協学生委員会より総代の方々に紹介をし、質問を受けます。またそれぞれの活動に参加した総代の方からも感想をいただきました。

その後、退任する役員、新任の役員を交えて、総代会に出席された総代の方、傍聴者の方、事務局を交えて懇親会が開催されました。



大東文化学園生活協同組合 第27回通常総代会

5月22日(木)、東松山キャンパス生協食堂において、総代定数110名中80名(実出席15名、書面議決65名)の出席で開催されました。

開会宣言の後、総代より議長を選出しました。理事会より第一号議案から第四号議案まで、一括して提案されました。第一号議案「2013年度事業報告、決算関係書類承認の件」では、多額の赤字計上の理由について細かな説明がされました。質疑討論では、活発な意見が出され、「食育について生協のスタンス」は、生協食堂部が進める「ビュッフェ食堂への期待」として受け止めました。「設備投資に関して」は、電子マネーのさらなる導入への期待として、「学生委員会企画参加人数について」も参加人数増を期待する発言と受け止めました。各議案共、圧倒的多数で可決承認されました。

最後に「2014年度役員選挙」を行い、立候補した理事23名監事4名全員の当選が確認されました。



2014年度理事会役員

第1回理事会監事会を開催し、下記が可決承認されました。

代表理事 理事長 田邊 清 (国際関係学部教員・重任)

代表理事 専務理事 桑原 伸郎 (専従・重任)

跡見学園女子大学生生活協同組合 第35回通常総代会

5月21日(水)跡見学園女子大学 新座キャンパス1号館1階1146教室において、総代総数107人中104人(実出席37人、書面67人)の出席で開催されました。

今年度は、サークル単位での総代選出を呼びかけ、総代会当日もサークルごとに参加いただくことで実出席が増えました。総代会と合わせデザート試食会もおこない、おいしく楽しい総代会になりました。

総代会では、副学生委員長である2年生・前田から学生委員会(コープガールズ)の1年間の活発な活動の様子が、PowerPointで楽しく報告されました。専務理事・小山からは経営状況について、2008年より赤字経営が続いていましたが2012年度・2013年度と連続して単年度黒字が達成できたこと、本年度1年間で組合員のご利用が多かった商品・サービスについて報告されました。

第1号議案から第4号議案の提案が行われ、すべての議案が賛成多数で採決されました。

続いて、2014年度役員選挙が行われ、候補者全員が賛成多数で承認されました。その後、第1回理事会が開催され、理事長に福田優二(重任)、専務理事に小山道明紀(重任)が選出されました。



淑徳大学みずほ台生活協同組合 第17回通常総代会

5月14日(水)、淑徳大学埼玉キャンパスの2号館206教室にて、総代総数109名中77名(実出席23、書面54)が出席し開催されました。

2013年度は入学者数が前年より増え、食堂、購買部ともに客数増と働く職員の奮闘もあり、当期剰余金280万を出すことができました。念願の連続期での単年度黒字決算、安定した経営を継続することができました。議案の報告では、2013年度事業報告・決算関係書類等承認の件、2014年度事業計画及び予算決定の件、役員報酬決定の件、議案決議効力発生などの第4号議案までが賛成多数で承認されました。

今回の役員改正では、設立当初から理事長を務めてきた、西田俊夫教授が退任し、新理事長として駒崎久明准教授が就任いたしました。西田理事長から設立からの思いをお話いただき、駒崎新理事長から就任の挨拶で総代会を終了しました。



十文字学園生活協同組合 第18回通常総代会

5月23日(金)、十文字学園女子大学カフェテリアホールで、総代定数119人中98人(実出席16人、書面82人)の出席で開催しました。

事業報告では、供給高で過去最高だった昨年を上回り1億7700万円となり、新入生のパソコンはじめ購買店舗の利用が伸長したこと、カフェテリアも季節ごとのメニューを提供し年間5万人に利用いただいていることなどにより、3年続けて黒字決算になったことを報告しました。

組織活動として学生委員会からは、組合員が集い交流する企画を組合員参加で進めてきました。新入生の入学前の不安を解消する取り組みとして、大学生活スタートセミナー(保護者説明会)を3回開催し、入学前の不安を減らすことができたことと新入生と保護者の方の感想をいただいています。また広報誌「てんれたー」の発行や、メイク講座、お菓子フェアなど、組合員に向けた様々な取り組みの報告を行いました。

また2014年度の事業計画では「中期計画最終年“ジャンプ”の年」とし、利用客数のアップ、店舗の力量アップを目指して取り組んでいきます。

質疑応答の後、採決が行われ、全議案が賛成多数で可決され、役員選挙も理事13名、監事5名が選出されました。総代会終了後の第1回理事会で、理事長に片居木英人氏(重任)、専務理事に宮田久仁子(新任)が選出されました。



東都生活協同組合 第40回通常総代会

6月12日(木)、東都生活協同組合 第40回通常総代会をヒルトン東京(新宿区)にて開催しました。

当日は、総代総数596人中、書面、代理人による出席を含めて585人が出席し、はじめに総代から議長を選出し、3人の議長団で議事を進めました。理事会から2013年度の活動と事業の報告や2014年度活動・事業計画、定款・規約改正などを提案。続いて監事より監査報告と監査規約の改正に関する議案提案がありました。議案提案に続く審議では、事前に発言希望を提出した総代20人全員が発言し、活発な意見交換が行われました。

その後、総代会の成立を確認した上、直ちに採決に入り、全議案が可決決定しました。

議事終了後には、私たちの東日本大震災支援活動に尽力いただいた産直取引先2社に対する感謝状の贈呈式を行い、閉会しました。



尚、総代会後、6月17日に開催した理事会で新体制を確認し、役員2名の役位を次の通り変更しました。

理事長 : 庭野 吉也 (前専務理事)
専務理事 : 風間与司治 (前常務理事)

*埼玉県労働者共済生活協同組合(全労済)第52回通常総代会(7月31日)報告は、「情報」(519号・2014年9月号)に掲載します。

日 誌

■ 6月の活動経過 ■

- 2日 第44回埼玉県食の安全県民会議、中央地連MCA無線訓練
- 3日 2014コヨット埼玉（福島の子ども保養プロジェクトin埼玉）第2回実行委員会
関東財務局財務行政モニター会議
- 4日 消費者行政充実埼玉会議例会
- 5日 第2回埼玉県営メモリアルガーデン整備検討委員会
- 6日 コープみらい第2回通常総代会
- 10日 新エネルギー検討会、日弁連・適格消費者団体懇談会
- 11日 パルシステム埼玉第21回通常総代会、埼玉消費者被害をなくす会第11回活動委員会
彩の国コミュニティ協議会定期総会、日弁連シンポジウム
- 12日 埼玉消団連幹事会、第50回埼玉県消費者大会第3回実行委員会
東都生協第40回通常総代会
- 13日 日本生協連第64回通常総会、日本赤十字社埼玉県支部評議員会
- 14日 コープネット事業連合第23回通常総会
- 16日 第1回地球温暖化対策の検討に関する専門委員会
- 17日 生活クラブ生協第40回通常総代会・創立40周年式典、埼玉母親大会常任委員会
- 18日 埼玉県勤労者生協第60回通常総代会
- 19日 第7回理事会、埼玉県生協連第43回通常総会、第1回監事会
- 20日 第1回県内消費者団体交流会
- 22日 子どものその保育生協第7回通常総代会、さいたま高齢協第9回通常総代会
- 25日 2014平和のための埼玉の戦争展常任委員会
- 26日 平和・市民5団体懇談会、第29回埼玉県原爆死没者慰霊式第3回実行委員会
- 27日 埼玉消費者被害をなくす会第7回理事会・第11回総会、2014年度第1回理事会
- 28日 医療生協さいたま生協第33回通常総代会、さいたま住宅生協第23回通常総代会
- 30日 埼玉県生協ネットワーク協議会全体会

予 定

■ 7月の活動予定 ■

- 2日 2014コヨット埼玉（福島の子ども保養プロジェクトin埼玉）第3回実行委員会
- 3日 関東農政局と埼玉県消費者団体との意見交換会
- 4日 2015NPT再検討会議成功にむけた埼玉の生協キックオフ集会
- 8日 埼玉消団連幹事会
- 9日 埼玉県食品安全局と食の安全オンブズ会議との懇談会、第2回食の安全オンブズ会議
- 10日 埼玉県と埼玉県生協連との第1回定期協議、農林水産白書関東ブロック説明会
- 11日 第29回埼玉県原爆死没者慰霊式第4回実行委員会
- 14日 第50回埼玉県消費者大会第2回プレ学習会・第4回実行委員会
- 15日 中央地連県連活動推進会議全国版（～16日）
- 16日 消費者行政充実埼玉会議例会
- 18日 中央地連大規模災害対策連絡協議会
- 22日 中央地連第1回運営委員会、地域生協と中央労働金庫との懇談会
- 23日 埼玉消費者被害をなくす会第1回検討委員会
- 24日 第3回埼玉県営メモリアルガーデン整備検討委員会
- 25日 埼玉消費者被害をなくす会第1回活動委員会
- 27日 第29回埼玉県原爆死没者慰霊式
- 30日 第1回災害対策委員会
- 31日 埼玉県労働者共済生協第52回通常総代会・創立50周年記念式典

■ 8月の活動予定 ■

- 1日 中央地連MCA無線訓練
- 2日 平和のための埼玉の戦争展（～4日）
- 4日 ピースアクションinヒロシマ・ナガサキ（～9日）
- 8日 北関東地方液化石油ガス懇談会
- 18日 2014コヨット埼玉（福島の子ども保養プロジェクトin埼玉）（～20日）
- 19日 埼玉消団連幹事会、第50回埼玉県消費者大会第5回実行委員会
- 21日 全国消団連運営委員会・理事会
- 22日 第29回埼玉県原爆死没者慰霊式第5回実行委員会
- 25日 さよなら原発埼玉県民集会第1回実行委員会
- 26日 臨時福祉担当者会議
- 27日 埼玉消費者被害をなくす会 消費者力アップ学習会Vol.1
- 29日 第1回活動委員会
- 31日 第35回九都県市合同防災訓練



埼玉県生活協同組合連合会
埼玉県生協ネットワーク協議会

〒 330-0064 さいたま市浦和区岸町 7-11-5
TEL 048-844-8971 FAX 048-844-8973
HP : <http://saitama.kenren-coop.jp/>

この紙は再生紙を
使用しています



印刷は環境にやさしい
大豆油インキを使用しています